

COMER POST ERD

作曲家が
作曲家を
訪ねる旅

シー・バイ・シー
C × C
Composer-Classic-Contemporary

vol.4

酒井健治 × ジェルジ・リゲティ (生誕100年)

2023

1.14 (土) 15:00

SAKAI Kenji × György Ligeti
January 14 Sat. 15:00

ジェルジ・リゲティ
ヴォルミナ
「ピアノのための練習曲」より
6つのバガテル ほか

酒井健治
青のスパイラル
青のリトルネッロ
「ピアノのための練習曲集」より
新作(神奈川県民ホール委嘱作品・初演)

György Ligeti

Volumina (1961-62/rev.1966)-*Org
Excerpts from "Etudes pour Piano" (1985-2001)
Six Bagatelles for Wind Quintet (1953) etc.

SAKAI Kenji

Spiral in Blue for Wind Quintet (2016)
Ritornello in Blue for Wind Trio (2018) *Fl, Ob, Cl
Excerpts from "Etudes pour Piano" (2011-2022)
New Piece for Wind Quintet and Piano
(Commissioned by Kanagawa Kenmin Hall, Premiere)

14:30より酒井健治(作曲家)と沼野雄司(音楽学者)によるプレトークを開催

メトロノーム大募集!!

リゲティ《100台のメトロノームのためのポエム・サンフォニック
(Poème Symphonique for 100 metronomes)》演奏を目指して、
メトロノームを募集いたします。お家で眠っているアナログタイプ
(手巻き式)のメトロノームをお持ちください。
公演チケットを無料で差し上げます。

募集期間:~12月26日(月) 受付時間 10:00-18:00
持込場所:神奈川県民ホール2階 総合案内・チケットカウンター
特典:メトロノーム1点につき1枚、1月14日(土)の公演チケットを差し上げます。
募集台数:100台に達した時点で、上述の受付期間中でも締め切ります。

※メトロノームは返却いたしません。予めご了承ください。
※手巻き式のメトロノームのみの受付です(電池式は不可)。
※予告なく募集内容を変更する場合がございます。予めご了承ください。

神奈川県民ホール 小ホール

Kanagawa Kenmin Hall, Yokohama City, Kanagawa

主催:神奈川県民ホール

芸術総監督:一柳 慧 県民ホール・音楽堂 芸術参与:沼野雄司

ICHIYANAGI Toshi, General Artistic Director / NUMANO Yuji, Artistic Adviser

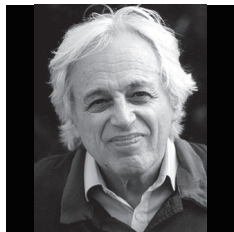
作曲家・酒井健治インタビュー

——酒井さんにとって、「青」はどのような色なのですか？

理由は特にありませんが、「青」は僕が一番好きな色です。2014年に読売日響に書いた作品のタイトルも「ブルーコンチェルト」というもので、その作品以降時おり作品のタイトルに登場します。メシアンのように色彩に対する共感覚は僕は持ち合わせておりませんが、ローマのメディチ荘に一年間滞在していた折、真っ青な空を旋回を描きながら舞う鳥達は今でも鮮明に脳裏に焼き付いております。その様子を音楽で見立てた「青のスパイラル」が誕生し、パリでその風景を回想した「青のリトルネッロ」、日本に帰国した後よく通った欧州の教会の響きを再現した「青のアンティフォナ」と三部作を構築するに至ったのです。



酒井健治
SAKAI Kenji



ジェルジ・リゲティ
György Ligeti

——もし今度の日曜、リゲティと二人で一日を京都で過ごすとしたら？

リゲティの生前にお会い出来ればと思いましたが、当時まだパリ音楽院の学生であり結局叶いませんでした。リゲティという作曲家はかなり気難しい人で、師弟関係も複雑だったと彼と親交のあった音楽家から聞いております。リゲティの音楽を聴けば、そう単純な人柄では無い事は明白ですが、彼のインタビューをフランス語で読んだ時には、まさにコメディアンと見紛う程ユーモアがあり、そして直裁的に物事を語る作曲家という印象を受けました。

京都で彼と一日過ごすのは、人柄から察するにかなり辛い時間になりそうですが(笑)、邦楽に対してどの様に思ったのか尋ねてみたいと思いました。アフリカ民族音楽やジャズなどには言及がありますが、邦楽に対しては僕は見かけた事はありません。

——「ピアノのための練習曲」を取り上げますが、ピアノは習っていましたか？

元々作曲の勉強をする前にピアノを学んでいた事もあり、ピアノは僕にとって最も近い存在でした。作曲の勉強を始めたのが15歳からで、例えば東京藝大の学生と比べるとかなり遅いかもかもしれません。しかしながらピアノを習い始めた時から我流で作曲をしており、簡単なメロディーの作曲から始め、面白いコード進行を見つけたら作品で物真似してみたりと、幼少の頃から作曲に興味がありました。

現在作曲活動と並行して大学でも教鞭を執っておりますが、オーケストラの楽譜をピアノで弾きながら講義を進めていますので、結局小さい頃から作曲家になった今に至るまでピアノがずっと近い存在であると言えると思います。

——有名曲を引用するのはどうしてですか？(どのような狙いですか？)

西洋音楽史を俯瞰した時、18世紀はポリフォニーの時代、19世紀はハーモニーの時代、20世紀は音色の時代に区分されるという持論を持っております。バロック音楽以降、ほぼ100年の間隔で音楽の技法に対する焦点が変わってきたと思います。そして今世紀はコンテキストの時代だと考えております。例えばベートーヴェンの「運命」を聴いた時に、運命がこの様に戸を叩くなどと作曲家自身が語ったという逸話がありますが、暗く激烈な出だしから歓喜へ至るといって、大勢の聴き手が「暗から明へ」というドラマを同じ様に感じる事、これがコンテキスト(共通認識)という意味です。初演時には作品が斬新過ぎて理解されなくとも再演を重ねていくうちに長い時間をかけて少しずつ理解され、コンテキストが醸成される、それが音楽という芸術の魅力だと考えております。

音楽は更新の歴史であり、屢々前時代の音楽を否定しながら(しかしそれは過去の音楽を逆説的に強く意識している事に他ならないのです)、深海の底の泥の様に脈々と積み重なってきました。僕がベートーヴェンやバッハなどの傑作を自作品に盛り込むのは、全く異なる背景の中でそれらが使用された時にどの様にオリジナルと違って響くのかを試しているのです。同じ音楽でも使用される状況によっては全く違う印象を持つかもしれない、聴衆の持っているコンテキストがどの様にずれるのか、その可能性を探りたいと考えております。



上野由恵
フルート
UENO Yoshie, Flute



金子亜未
オーボエ
KANEKO Ami, Oboe



亀井良信
クラリネット
KAMEI Yoshinobu, Clarinet



長哲也
ファゴット
CHO Tetsuya, Bassoon



福川伸陽
ホルン
FUKUKAWA Nobuaki, Horn



三浦友理枝
ピアノ
MIURA Yurie, Piano



田中翔一郎
ピアノ
TANAKA Shoichiro, Piano



中田恵子
オルガン
NAKATA Keiko, Organ

14:30より酒井健治と沼野雄司(音楽学者)によるプレトークを開催

監修:酒井健治 Supervised by SAKAI Kenji

企画展(ドリーム/ランド)	1.14(土) 会場:神奈川県民ホールギャラリー
神奈川県民ホール ギャラリー 2022年度企画展 公演当日、チケットをお持ちの方は無料でご覧いただけます。(11:00~18:00)	リゲティ「100台のメトロノームのためのゴエム・サンフォニック」演奏予定 ※詳細は後日発表いたします。当館ホームページをご確認ください。

チケットお申込み

全席指定 一般 ¥4,000 (Ordinary Tickets)

学生(24歳以下・枚数限定) ¥2,000 (Students up to 24)

発売中

●チケットかながわ 0570-015-415 (10:00-18:00)

https://www.kanagawa-arts.or.jp/tc(24h)

窓口:神奈川県民ホール(10:00-18:00) KAAT神奈川芸術劇場(10:00-18:00)

神奈川県立音楽堂(13:00-17:00/月曜日)

●神奈川芸術協会 045-453-5080 (平日10:00-18:00/土曜10:00-15:00)

●チケットぴあ https://t.pia.jp (PC&携帯) (Pコード 217-886)

●イープラス https://eplus.jp (PC&携帯)

●ローソンチケット https://l-tike.com (PC&携帯) (Lコード 33285)



Ticket info

※学生券は枚数限定、チケットかながわと神奈川芸術協会と取扱いがあります。※やむを得ない事情により演奏曲、出演者等が変更になる場合があります。※未就学児はご入場いただけません。※演奏中はご入場いただけません。開演時間に遅れた場合は、案内係の指示に従ってください。※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策については当館ホームページをご確認ください。

託児サービス
イベント託児マザーズ 0120-788-222
(土日祝日を除く 10:00~12:00/13:00~17:00)
info@mothers-inc.co.jp
託児料:お一人につき2,000円
1/6(金)までに要事前予約



〒231-0023 横浜市中区山下町3-1
TEL.045-662-5901(代表) FAX.045-641-3184
https://www.kanagawa-kenminhall.com



主催: **k** 神奈川県民ホール

[指定管理者:公益財団法人神奈川芸術文化財団]
お問合せ:TEL.045-633-3798 (事業課)

助成:文化庁文化芸術振興費補助金
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

